

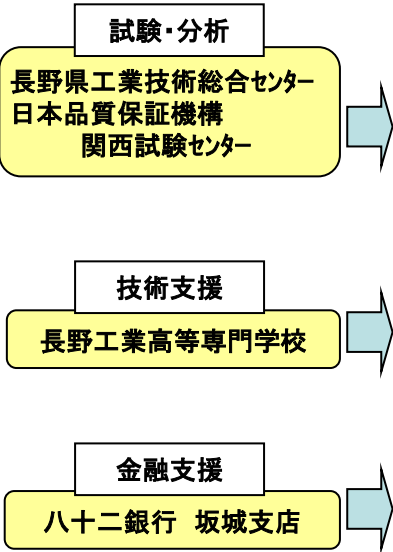
地域	長野県坂城町	認定日	平成25年10月16日	3-25-222
事業分類	製造(金属・同製品)	テーマ分類	基盤技術	

事業名: 「アクティブクロス」形状における弛み止め締結部材の開発事業化

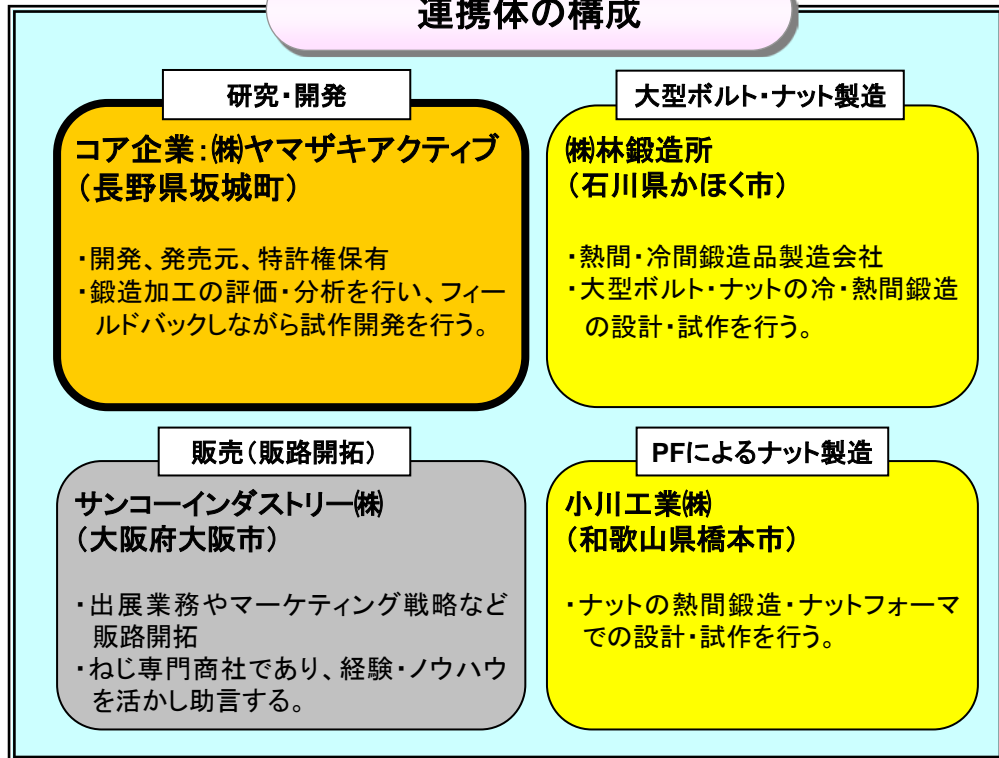
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・当事業は、独自形状で振動・衝撃を吸収する「スカート状に拡張形成された内部空間」を使って、「振動・衝撃を弾性変形により緩みを防止」するボルト・ナットの製造・事業化を目的とする。
- ・弛みにくい信頼性、作業性、耐候性、着脱性、経済性において、既存の弛み止めボルト・ナットには無い優れた性能を有しており、鉄道、橋梁、建築、土木、車両、航空機、建設機械、その他振動性のあるものなど、幅広く利用が可能である。
- ・平成24年度の機械要素技術展で金属産業新聞社独自アンケートを行った結果、「ねじに最も求めるもの」という問いに、最も高い割合を示したのが「弛み防止」で46%。次に「低価格」(36%)、「締結時の作業性が良い」(30%)という結果が出ており、需要増が期待される。

事業推進体制

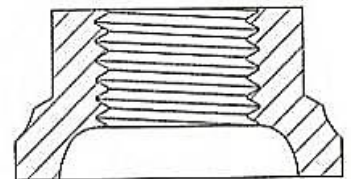


連携体の構成



支援予定メニュー

- ① 補助金
- ② 低利融資
- ③ 特許料減免



- ・スカート部内面を「カタナリー形状」にすることにより、より安定的な弛み止め効果を発揮
- ・応力の集中箇所がないため、壊れにくい

